

第21回通常総代会資料

日 時 令和5年5月18日（木）午後1時30分

場 所 ホテルグランドヒル市ヶ谷

東京都新宿区市谷本村町4-1



全日本豊事業協同組合

第21回通常総代会式次第

1. 開 会

1. 物故組合員の方々へ黙祷

1. 理事長挨拶

1. 功労者表彰

1. 議長団選出

1. 議 事

第1号議案 令和4年度事業報告承認の件

第2号議案 令和4年度決算報告承認の件

第3号議案 剰余金処分(案)承認の件(監査報告)

第4号議案 令和5年度事業計画(案)承認の件

第5号議案 令和5年度事業予算(案)承認の件

第6号議案 定款の一部改訂(案)承認の件

第7号議案 令和5年度賦課金徴収方法等(案)承認の件

第8号議案 令和5年度における手数料、使用料の最高限度額(案)承認の件

第9号議案 令和5年度組合借入金最高限度額(案)承認の件

第10号議案 役員選任の件

第11号議案 役員報酬(案)承認の件

第12号議案 次期総代会開催地決定の件

1. 閉 会

令和4年度表彰者

(敬称略)

No	支部名	氏名	No	支部名	氏名
1	宮城	シミズ コウゾウ 志水 恒三	10	福岡	イケダ ヤスヒロ 池田 恭浩
2	埼玉	クマキ ヤスノブ 熊木 康信	11	熊本	マエダ マサヒロ 前田 昌宏
3	千葉	ツキカワ シゲトシ 月川 重敏	12	鹿児島	ドウゾノ タカシ 堂園 隆
4	神奈川	ツボカワ コウイチ 坪川 孝一			
5	岐阜	ヤマダ クニヒコ 山田 国彦			
6	愛知	シバガキ ヨシタダ 柴垣 由忠			
7	愛知	フジイ トシオ 藤井 敏朗			
8	大阪	アカマツ コウジ 赤松 幸治			
9	和歌山	スギモト カズヒコ 杉本 和彦		合計	12名

令和4年度事業報告

自 令和4年4月 1日

至 令和5年3月31日

I. 概況

新型コロナウイルスの発生から3年目となりましたが、依然、東京での執行部・委員長会議の開催を自粛する状況が続きました。上京が難しい方にはリモートでの出席をお願いし、会議を開催いたしました。

業界に於きましては、マンション等の新築は多いと見受けられますが、一戸建て住宅の建築は少なく、畳需要の減少が見受けられます。既存住宅の畳補修工事の掘り起しが重要です。全国畳替えキャンペーン「tata2022」が開催されましたが、組合員の皆様から多数のご協賛を頂き、2月7日新潟県人会館に於きまして抽選会を開催いたしました。

全日畳の基幹事業と位置付けている品質管理事業は、前回更新から5年の更新時期を迎えておりましたが、新型コロナの感染拡大により1年程度の猶予を設定いたしました。本年度4月より宮崎県を皮切りに、更新セミナーは26支部、新規セミナーは4地区で開催することができました。

新しくなりました畳のお手入れハンドブックはイラスト入りの読み易い内容となり大変好評を頂いております。また従来より販売しております、防カビ・軟化剤「NKB193」も変わらぬ好評を頂いており、今後も大いにご活用いただきますようお願いいたします。

原油・肥料・農薬等の高騰による、材料や電気・ガス・食品等生活必需品の値上げが続いています。大手企業等では給与のベースアップ等も発表されていますが、我々畳店も適正価格を見直す時期に来ていると思われれます。同時に、畳の単価以外の採寸・階上納品・運搬・処分等に発生する費用の請求を、積極的に取り入れていく必要性を感じます。

本年10月より導入されますインボイス制度について、事業委員会のPDが主体となり制度説明会をリモート開催いたしました。

全日畳の活動を組合員の皆様にいち早くお届けするためにも、ホームページを刷新いたしました。会員ページは今後力を入れて運営していきます。どうかご活用いただきますようお願いいたします。

新型コロナの感染者数の減少に伴い規制の緩和等がされておりますが、しかし収束したわけではありません。畳店はお客様のお宅に訪問する業態ですので、どうか皆様方におかれましては、気を緩めることなく各自における対策を怠らないようお願いいたします。

II. 委員会報告

1. 総務委員会

(1) 組合員数及び出資口数

単位：人数・口数

出資口数	前年度末数		期間中の異動				今年度末数	
			加入		脱会			
	組合員数	出資口数	組合員数	出資口数	組合員数	出資口数	組合員数	出資口数
1口	2,320 3(不明)	2,323	12	12	152 3(不明)	155	2,180	2,180
合計	2,323	2,323	12	12	155	155	2,180	2,180

(2) 会議

ア. 総代会

第20回通常総代会

令和4年5月19日

※ホテルグランドヒル市ヶ谷

イ. 理事会

第1回

令和4年4月23日

※東京・新潟県人会館

第2回

令和4年5月19日

※ホテルグランドヒル市ヶ谷

第3回

令和5年2月7日

※東京・新潟県人会館（tata抽選会）

ウ. 幹事会

会計監査

令和5年4月18日

※全日暁事務所

エ. 執行部・委員長会議（場所：全日暁事務所）

①令和4年4月22日

委員会報告

②令和4年5月18日

委員会報告

③令和4年7月20日

委員会報告（tata2022他）

④令和4年10月18日

※リモート開催（事務局運営について）

⑤令和4年12月20日

委員会報告

⑥令和5年2月6日

委員会報告（理事会上程議案について）

⑦令和5年3月15日

委員会報告（定款改正・総代会について）

オ. 支部会議等

令和4年7月26日

関西ブロック総会 ※都ホテル京都八条口

令和4年11月9日

関西ブロック会議・第91回京都暁技術競技会

※京都パルスプラザ

令和5年2月7日

松村東京大学特任教授講演会開催

※東京・新潟県人会館

令和5年3月3日

インボイス制度講習会・Googleビジネスプロ

フィール登録説明会

※オンラインセミナー開催

カ. 事業委員会

令和4年8月20日 tata2022準備 ※滋賀県
PD会議（リモート開催・19～21時）

第1回	令和4年4月13日	第2回	令和4年5月25日
第3回	令和4年7月4日	第4回	令和4年8月1日
第5回	令和4年9月5日	第6回	令和4年10月3日
第7回	令和4年11月7日	第8回	令和4年12月5日
第9回	令和5年1月10日	第10回	令和5年1月25日
第11回	令和5年2月22日	第12回	令和5年3月7日

キ. 関連団体会議・行事出席等

① 中央技能検定委員会

第1回	令和4年11月16日	※AP西新宿
第2回	令和4年12月19日	※AP西新宿
第3回	令和5年1月31日	※中央職業能力開発協会
第4回	令和5年2月27日	※中央職業能力開発協会

② 全国豊産業振興会

令和4年4月15日	総会・PR委員会	※（株）カンベ東京支店
令和4年11月21日	役員会	※（株）カンベ東京支店

③ 豊でおもてなしプロジェクト実行委員会

令和4年5月20日	幹事会	※カネカケンテック（株）
令和4年6月27日	幹事会	※カネカケンテック（株）
令和4年7月19日	幹事会・全体会	※カネカケンテック（株）
令和5年3月9日	幹事会	※カネカケンテック（株）

リモート参加

④ （一社）日本豊産業協会

令和4年6月3日	総会・懇親会	※東京ステーションホテル
----------	--------	--------------

⑤ 八代産豊表認知向上需要拡大推進協議会

令和4年4月6日	監査会	※広島県
令和4年4月25日	活動報告及び4年度活動計画	※八代市役所
令和4年7月21日	活動状況報告	※八代市役所
令和4年12月12日	今年度施策報告	※八代市役所

⑥ 全国イ産業連携協議会

令和4年8月29日～31日	豊表見分け方研修会	※農水省三番町共用会議所
令和4年11月1日	本委員会 特色JASについて	※リモート
令和5年2月20日	本委員会 特色JASについて	※リモート
令和5年3月10日	三部会合同会議（産地情勢・中国情勢他）	※八代ホワイトパレス

(3) 一般事項

出資口数及び払込出資総額等の変更登記

令和4年6月28日 東京法務局 台東出張所

(4) 特筆すべき事項

ア. 令和4年度に発生いたしました新潟県豪雨災害の被災組合員へ、お見舞い金をお渡しいたしました。被災されました皆様に心よりお見舞い申し上げます。

イ. 組合設立以来約20年の間に齟齬の生じておりました組合員数につきまして、全国各支部のご協力のもと徹底した精査を行いました。

(5) 直前3事業年度の財産及び損益の状況

単位：円

項目	令和3年度	令和2年度	令和元年度
資産合計	12,132,214	10,382,040	9,423,014
純資産合計	8,928,904	8,171,404	7,251,427
事業収益合計	8,248,300	7,632,814	9,808,190
当期純利益金額	1,007,500	1,173,977	784,325

2. 品質管理委員会

- (1) 全日昼の根幹事業である品質管理事業（品質管理責任者の新規・更新セミナー）ですが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、日本規格協会と協議の上、更新に約1年程の猶予を設け、事態の推移を見守ってまいりました。組合員の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしました。令和4年からは感染状況が落ち着き規制も緩和したことを受け、会場での徹底した感染予防を行うことでセミナーを再開いたしました。今年度は更新セミナーを26支部（受講者1,082名）、新規セミナーを4会場（受講者55名）で行いましたが、受講者と各支部のご協力のお陰でクラスター等発生することなく開催できました。

更新セミナーは、より昼の品質管理を学んで頂けるよう、熊本県いぐさ・昼表活性化連絡協議会から派遣された講師によるプログラムを増設いたしました。その趣旨には農水省からも高い評価を頂き、4開催におきまして農水省の補助金の対象事業として頂く事ができました。開催に伴いご協力を頂きました関係者の皆様には厚くお礼申し上げます。

- (2) 従来の「昼の取り扱い説明書」を刷新した昼のお手入れハンドブックは、巻末の仕様書の有・無で事業者用と個人用の2種類を設けました。お客様が理解しやすい内容で、皆様から高い評価を頂いております。
- (3) 現在の日本におきまして、何の表示もされていない製品が市場に出回ることには決してありません。品質表示は販売者・製造者の責務であり、お客様がその情報を容易に得られなければなりません。JIS規格では昼床の裏面に全数貼付が義務付けられています。昼ももちろんの事、現在の規格を重視する社会におきましては、少なくとも各部屋に1枚は品質表示ラベルを貼付する必要がある

と考えられます。

各自が自発的・積極的に行うという品質表示の理念を再認して、5年前に定量購入をお願いすることは撤回しております。しかしラベル貼付の意義を十分ご理解頂きまして、貼付は必ず行って頂くよう重ねてお願いいたします。

また従前からの「畳の取り扱い説明書」との3点セットでの販売は終了しました。

3. 事業委員会

組合員の皆様の事業の発展と、全日畳組織としての役割のレベルアップを目指し、事業活動を進めてまいりました。また、PD (Planning Department) の発足から2年が経過し、いかに一般消費者の方々が「畳」に着目して頂けるかを考え、メンバー全員で活発な意見を出し合い事業を模索して活動してきました。

(1) 保険事業

畳総合保険

組合員の皆様に大変好評を頂いており、本年度も1,353名の方々にご加入頂いております。安価な掛け金で補償が受けられ、お客様に安心・安全をご提供できる保険として毎年根強い加入率があります。

(2) 販売促進事業

全国畳替えキャンペーン「tata (タタ) 2022」の実施

9回目の開催となった人気企画、期間を9月22日～11月30日までの70日間で実施いたしました。組合員皆様のご協賛の結果、ハガキ販売総数は11,246枚になりました。賞品総額は2,663,250円で、1等5万円商品券10名、2等3万円商品券20名、3等空気清浄機20名、4等ねむねむ枕25名、5等シャボン玉石けんギフトセット300名で、合計総数は375本でした。

令和5年2月7日、東京新潟県人会館におきまして有効応募ハガキ5,110枚の中から抽選会を行いました。その様子は全日畳YouTubeチャンネルでご覧頂けます。

(3) 共同購買事業

ア. 抗カビ軟化剤NKB193ノーカービー

抗カビ効果・縁無し畳の折り曲げ性能等、NKB193の製品能力は年々高く評価頂き、毎年安定したご注文を頂いております。また5ℓ・2ℓの商品に加えて本年度はお客様に販売できるよう300mlタイプを商品化しました。

イ. 畳のお手入れハンドブック

昨年リニューアルした「畳のお手入れハンドブック」ですが、本年も数多くご購入頂いており、組合員の皆様からも高い評価を受けております。

(4) 広報事業

ア. 組合ホームページは本年度刷新いたしました。組合員様より好評を頂いておりますが、一般消費者様からの畳に関する問い合わせが増大しました。また内容の更新(事業報告・組合加入店名簿のアップデート)を定期的に努めてまいりました。ホームページ内に新たにパスワードを必要とする会員ペー

ジを設定しました。

イ. PD (Planning Department)

令和3年度に発足し2年目を迎えたPDは、毎月1回計12回の定例会議をリモート開催しました。

若い世代の消費者の方々に畳のPRを行う目的で、4月29日と9月24日（畳の日）にSNS発信だけで応募を試みた企画「ミニ畳・畳コースタープレゼント」ですが、4月の応募者数は僅か33名でした。この結果をメンバーで振り返り、様々な変更を加えながら9月に再度行った結果、253名の応募を頂きました。

令和5年3月3日に全日畳初となるオンライン講習会を開催し、68名の参加がありました。内容は第1部／インボイス制度講習会・第2部／Googleビジネス登録説明会の2部制で行いました。

今期を持ちまして第1期メンバーの任期が満了となり3名が退任され、4月より6名が加わり18名で第2期をスタートします。

4. 技能推進委員会

(1) 技能継承

畳は日本固有の文化であり、私達日本人の生活に古くから親しまれてきた格式ある敷物として和の文化の中に伝統技術を継承してきました。

技能推進委員会では先人達が知恵と努力によって構築された技能・技術を次世代に引き継ぐ使命と責任があると考えマニュアルを作成してまいりました。

現在、板入れ新畳・有職畳等の製作工程DVDを数種類販売しております。

(2) 技能士の資質向上教材

平成26年度に作成されました「技能士の資質向上教材」は中央職業能力開発協会（JAVADA）を通じて全国の支部へ配布されております。

また、現在YouTube「技～さらなる高みを目指して～」より、「関東版」「関西版」の畳製作動画を見ることができます。全国支部に於いて併せてご活用頂きまして、若年者を中心に更なる技能向上に努めて頂きたいと思っております。

(3) 中央検定委員会

中央職業能力開発協会より全日畳から5名の方々が、令和9年3月まで5年間の任期で中央検定委員に委嘱されました。検討委員による令和4年度技能検定試験問題検討会議が4回にわたり行われ、委員を派遣し、試験問題の決定および技能検定内容について検討いたしました。

第2号議案

財 産 目 録

令和5年3月31日

資産の部

(単位：円)

科 目	内 訳	金 額
I 流動資産		
現金		352,947
預金		
普通預金	りそな銀行・上野支店	5,595,159
振替貯金	秋葉原店UDX内ゆうちょ銀行	1,989,485
積立預金	りそな銀行	3,653,458
売掛金	資料8に記載	681,800
棚卸商品	資料9に記載	1,537,763
未収組合費		0
未収入金		0
前払費用		
流動資産計		13,810,612
II 固定資産		
電話加入権		117,800
差入保証金	岩上ビル賃借保証金	500,000
固定資産合計		617,800
資産合計		14,428,412

負債の部

科 目	内 訳	金 額
買掛金	日本規格協会	820,410
未払金	(有) アールエフ, ダイシン, 役員報酬, 交通費	2,842,397
未払持分	脱会者2,000×152名	304,000
預り金	職員他	5,999
預り保険料		
仮受金	出資金(令和5年度入会分)他	28,000
未払法人税等	未払法人税	462,000
長期借入金		
負債合計		4,462,806

正味資産の部

出資金	2,000×2,180名	4,360,000
利益準備金		782,000
特別積立金		782,000
教育情報積立金		
当期純利益金		1,382,702
前期繰越剰余金		2,658,904
差引純資産合計		9,965,606
負債・純資産合計		14,428,412

貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位：円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
I 流動資産		I 流動負債	
現金	352,947	買掛金	820,410
預金	11,238,102	未払金	2,842,397
売掛金	681,800	未払持分	304,000
棚卸資産	1,537,763	預り金 職員他	5,999
未収入金		預り金 保険料	
		前受金	28,000
		未払法人税等	462,000
		長期借入金	
流動資産合計	13,810,612	負債合計	4,462,806
II 固定資産		純資産の部	
電話加入権	117,800	出資金	4,360,000
保証金	500,000	利益準備金	782,000
		特別積立金	782,000
		教育情報積立金	
		当期純利益金	1,382,702
		前期繰越剰余金	2,658,904
固定資産合計	617,800	純資産合計	9,965,606
資産合計	14,428,412	負債・純資産合計	14,428,412

損 益 計 算 書

自 令和4年4月 1日

至 令和5年3月31日

(単位：円)

費 用 の 部	収 入 の 部
I 事業費 品質表示事業費 633,253 品質認定事業費 10,727,740 教育情報事業費 261,983 共同購買事業費 692,695 広報事業費 豊販促事業費 2,581,327 PD会議費 179,045 事業費計 15,076,043	I 事業収益 品質表示事業収入 1,437,146 品質認定事業収入 11,629,040 教育情報事業収入 98,877 保険手数料収入 768,022 共同購買事業収入 1,664,468 豊販促事業収入 2,912,454 事業収益合計 18,510,007
II 一般管理費 役員報酬 1,820,000 給与手当 2,082,896 雑給 897,090 法定福利費 466,028 福利厚生費 376,989 会議費 320,855 関係団体負担金 530,000 旅費交通費 2,621,089 通信費 449,020 器具備品費 407,336 印刷費 184,272 交際費 338,006 支払地代家賃 1,680,000 水道光熱費 265,515 租税公課 600 荷造運賃 280,942 広告宣伝費 113,410 支払手数料 2,115,523 事務用品費 276,226 雑費 244,772 一般管理費合計 15,470,569	II 賦課金収入 組合費収入 11,660,000 賦課金収入 1,380,000 特別賦課金収入 720,000 賦課金収入合計 13,760,000 III 事業外収益 受取利息 119 雑収入 49,188 教育情報繰越戻入 60,000 事業外収益合計 109,307
III 事業外費用 支払利息 雑損失 事業外費用合計 0	
IV 特別損益 税引前当期純利益金 (1,832,702) 法人税等 450,000 当期純利益金 1,382,702	
合計 32,379,314	合計 32,379,314

第3号議案

剰余金処分(案)

自 令和4年4月 1日
至 令和5年3月31日

I	当期未処分剰余金		
	当期純利益金	1,382,702	
	前期繰越剰余金	<u>2,658,904</u>	4,041,606
II	剰余処分案		
	利益準備金	140,000	
	特別積立金	140,000	
	教育情報繰越金	<u>70,000</u>	<u>350,000</u>
III	次期繰越剰余金		3,691,606

監査報告書

中小企業等協同組合法第40条第5項により、組合から受領した令和4年度財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案（損失処理案）及び事業報告書を監査した。

1. 監査方法の概要

決算関係書類及び事業報告書の監査のため、会計に関する帳簿、書類を閲覧し、計算書類について検討を加え、必要な実査、立会、照合及び報告の聴取、理事会議事録の閲覧、重要な事業の経過報告の聴取その他通常取るべき必要な方法を用いて調査した。

2. 監査結果の意見

- (1) 財産目録、貸借対照表、損益計算書は、組合の財産及び損益の状況のすべての重要な点において適正に表示している。
- (2) 剰余金処分案は、法令および定款に適合している。
- (3) 事業報告書は、法令及び定款に従い組合の状況を正しく示している。

令和5年4月18日

全日本豊事業協同組合

監 事 谷口秀雄



監 事 高橋順孝



監 事 鈴木卓夫



員外監事 四方 茂



令和5年度事業計画(案)

自 令和5年4月 1日

至 令和6年3月31日

I. 事業方針

幸いなことにコロナ禍にもようやく落ち着きが見られ、5類への移行等この3年間様々な規制や特例が施されてきた日本の社会が、ようやく再スタートを切ろうとしています。全日昼におきまして、前年度は長く事務業務に携わって頂きました唯一の職員が退職したことにより、運営面で組合始まって以来の極めて厳しい状況となりました。ご存じの通り、全日昼の業務は日々の販売・受注管理、荷造り発送から経理業務、諸官庁とのやりとり、tataの準備、各会議の案内、関連団体との折衝などです。また今期は品質管理責任者資格の更新セミナー開催年となりましたので、約40支部とのスケジュール調整、日本規格協会とのやりとりや講師の手配、支部との清算業務、そして新たに導入した昼表の見方講習に関わる業務が加わりました。このように多岐にわたる業務はいきなり第三者にできるはずもなく、7月・8月は各支部にご迷惑をおかけいたしました。

しかし何とかしなければならぬという一心で、一役員には困難を顧みない御尽力を頂きました。そして一緒に乗り切ろうと頑張ってくれた新しい事務員の方々に、心より感謝申し上げます。これを機に、事務局の運営が複数の者で共有されつつあります。

この20年余りの間で僅かながら齟齬の生じていた、組合員名簿の原本精査に取り組みました。全支部との間で組合員名簿を照合し、将来、会員のデータベース化ができるよう計画しています。事務局は常時2名体制を目指して、その人材育成にも取り組みます。全国Under50の若い組合員の方々に募集を行ったPDですが、この2年間でSNSを中心に様々な発信を行い、同時にメンバーはスキルも学ぶ事ができました。第二期のメンバーも若干名ですが募集をいたしました。これからの若い家を建てる世代の方々に、いかに昼という選択肢を抱いてもらうか？この発信・拡散のための手段として、SNSという媒体を効率よく利用していく必要があることに異論はないかと思えます。

品質管理責任者セミナーは、この1年間で更新が26、新規を4地区で開催する事ができました。残りわずかの地区での更新セミナー開催を、夏頃までには終わりたいと考えています。未開催の支部のご協力をお願いいたします。この品質管理責任者の資格が、衝撃緩和昼のBL保険の申請に紐づけされた事は大きな成果でした。まだまだ全国的に採用の少ない衝撃緩和昼の普及に力を入れていきます。また今回のセミナープログラムに採用した、熊本県いぐさ・昼表活性化連絡協議会から派遣された藺草のプロによる、国産昼表の見分け方・品質管理を学んで頂く講義は好評でした。4つの開催県におきまして、農林水産省の補助金の対象事業として頂く事ができました。今期も6開催地での補助を頂ける事になっています。またすべてのセミナー会場に全日昼の役員が帯同し、30分ほどの短い時間ではありますが、全日

昼の現況や今後の活動について、組合員の皆様に直に話す機会を取り入れました。組合員の皆様からも様々なフィードバックを頂きましたが、従来からの支部を經由する情報伝達についての陳情が多くありました。そういう意味でも全日昼ホームページにメンバーページを設定し、組合活動が直に組合員の皆さんに伝わる方法も採用しました。これからはこのページでの発信を強化して行く所存です。

たたみ振興議員連盟ですが、先日有村治子幹事長より、新しく議員の皆さんも募って再スタートしたらどうか、との大変心強い御提言を頂きました。コロナ感染拡大が国難となっていたこの3年間、必死に国政に携わっておられる議員の皆様の事を考え、たたみ振興議員連盟の活動を自粛してきた事は御理解頂けることと思いますが、刻々変わりゆく日本の社会の中で、昼に関する何を各省庁に要望して行くのかを、これからはしっかりと議論していかなくてはなりません。

昼業界全体を牽引して行くのは、やはり全日昼の役割であるとの認識は変わりません。何といても2,200名余の昼店が加入している、業界最大団体である全日昼は、「昼業界の総意」としても各省庁に御認識頂いています。今年度も、全国昼産業振興会、(一社)日本昼産業協会様を始め各団体との協調関係を強化し、昼オールジャパンで行うイベントに向けての理解と協力を求めています。

今期総代会の議案に、理事枠の改正議案を上程いたしました。有能な人材が各支部のトップだけに留まらず、広く全組合員から集まるのであれば、理事会がより活性化され、必ずや全日昼の活動に反映されるはずです。

まだまだ至らぬ点もあるかとは思いますが、どうか組合員の皆様のご理解・ご協力をお願い申し上げます。経済産業省が認可する昼業界最大の団体として、常に業界の代表である事を自覚し、新しい事業に挑戦し続けて行く姿勢こそが、昼業界の発展につながるものと考えます。

II. 事業計画

1. 総務委員会

ようやくコロナ禍も下火となり、5月8日より分類が2類から一般的な感染症である5類に移行されました。マスク着用も緩和されましたが、引き続き「かからない・うつさない」ように予防し気をつけて頂きたいと思います。また1年間猶予を頂きました品質管理責任者更新セミナーですが、関係者各位のご協力ですべて無事終了いたしました。今後未開催の支部にあっては、早急に開催計画をして頂きますようお願いいたします。

物価上昇も著しく、すべての物が値上げを余儀なくされています。昼業界も例外ではなく、材料費等は何度も値上がりしています。しかしこんな時こそ組合員各位が様々なアイデアを出し合いながら、昼工事を掘り起して頂きたいと思います。

後継者不足と廃業等による組合離れもありますが、組合存続発展のための事業も更に模索し、組合加入のメリットを増やす努力をいたします。また各関係団体との連携を充実させて行きます。皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。

2. 品質管理委員会

- (1) 品質管理責任者の「新規・更新セミナー」が令和4年4月より順調に開催されております。全国で後継者の取得を希望する声が多くありますが、新規セミナーは10人以上で開催が可能です。隣接県同士やブロックで調整頂き、セミナーが開催できますようご協力をお願いいたします。この資格は、全日壘を退会された方や5年毎の更新を行わないと失効いたします。更新セミナーは5年前に新規または更新セミナーを受講された方のみが受講できます。

またBL保険の申請に、技能士資格と全日壘品質管理責任者資格が必要となりました。

- (2) 単品販売となりますが、お客様に正しい壘の管理方法をお知らせするためにも「壘のお手入れハンドブック」を是非ご活用ください。

3. 事業委員会

- (1) 壘総合保険について

本事業はお客様へ安全と安心を届け、お客様より信頼を頂けるものと確信しております。加入されております組合員様におかれましては、引き続き事故や怪我のない仕事の完了を責務として御認識頂きますようお願い申し上げます。

壘総合保険の支払い率は依然高く推移しております。掛け金の値上げにつながるためにも、組合員様のご協力をお願いいたします。

- (2) 販売促進事業

全国壘替えキャンペーンtataについて

過去9回開催しましたtataキャンペーンですが、毎年根強い支持を頂いており、コロナ禍の中でも良い結果を残しております。今年も「tata2023」の開催を予定し準備を進めて参ります。また協賛につきましても例年同様、1組合員ハガキ6枚のご協力をお願いいたします。

- (3) 共同購買事業

ア) 石鹼系抗カビ剤NKB193

2ℓ・5ℓの2種類に加え、お客様販売用の300mlの3種類で販売をいたします。

イ) 壘のお手入れハンドブック

刷新いたしました「壘のお手入れハンドブック」は、多数ご購入頂いております。巻末に仕様書の付いた個人向けと、仕様書の無い業者向けの2種類があります。

- (4) 広報事業

全日壘のホームページの閲覧回数を増やすべく、内容の充実と拡散に努めます。業界や組合の情報を求める組合員様の声が多くあり、現在、登録制の通知システムの採用を検討しています。

また、日本の伝統文化にかかわる建造物や団体等に壘を寄贈する事で、さらなる壘の発信につながる可能性を模索していきます。

(5) PD (Planning Department)

定期開催するリモート会議の中で様々な意見を出し合って集約し、主にSNSを主体に一般消費者をターゲットとするイベント等を展開・拡散して、畳業界の発展と組合員様の利益に繋がるべく活動をしていきます。

4月29日と9月24日の「畳の日」に行っている、ミニ畳と畳コースターをプレゼントする企画は好評で、今期は一般の方々に実際にミニ畳を作っていただきプレゼントする企画を計画しています。

4. 技能推進委員会

日本の気候風土に適した屋内最高の敷物「畳」は和の文化として継承されていくものと確信いたします。私たちが畳の性能、機能、特徴、技術を再認識し、「畳の良さ」をSNS等を活用して消費者に正しく伝えていくことが、業界の発展と畳の隆盛につながるものと思います。本年も技能推進に向かって進みます。

- (1) 本年も製作した板入れ新畳及び有職畳の製作工程DVDは、引き続き販売していきます。是非ともご購入頂き、技能講習会・研修会・たたみ祭り等のイベントに活用頂きますようお願いいたします。
- (2) 本年も中央技能検定委員会に5名の委員を派遣いたします。
- (3) 第32回技能グランプリが令和6年2月23日～26日の日程で、福岡県で開催されます。今秋頃になりますが、詳細が発表され次第HP等で案内いたします。技能グランプリ畳製作部門の運営は全日畳が委託されて行っており、運営業務および競技委員等の派遣を行います。

第5号議案

令和5年度予算(案)

自 令和5年4月 1日

至 令和6年3月31日

(支出の部)

(収入の部)

(単位：円)

科 目	予 算 額	科 目	予 算 額
I 品質表示事業	700,000	I 品質表示事業収入	2,000,000
品質認定事業費	1,850,000	品質認定事業収入	2,000,000
教育情報事業	200,000	教育情報事業収入	200,000
		保険手数料収入	750,000
共同購買事業費	1,100,000	共同購買事業収入	1,700,000
広報事業費	100,000		
販売促進事業費	2,690,000	豊販売促進事業収入	3,100,000
P D 事業費	400,000		
事業費計	7,040,000	事業収入合計	9,750,000
II 一般管理費		II 賦課金収入	
役員報酬	2,000,000	組合費収入	10,900,000
給与手当	3,000,000	組織賛助会費	1,380,000
法定福利費	150,000	特別賛助会費	720,000
福利厚生費	600,000	賦課金収入合計	13,000,000
会議費	500,000	III 事業外収益	
関係団体負担金	400,000	受取利息	500
旅費交通費	3,300,000	雑収入	50,000
通信費	500,000	事業外収入合計	50,500
器具備品費	400,000		
印刷費	250,000		
交際費	600,000		
支払家賃	1,680,000		
水道光熱費	300,000		
租税公課	10,000		
荷造運賃	300,000		
広告宣伝費	100,000		
支払手数料	1,200,000		
事務用品費	250,000		
雑費	170,000		
一般管理費計	15,710,000		
III 事業外費用			
借入金利息			
予備費	50,500		
事業外費用合計	50,500		
合計	22,800,500	合計	22,800,500

第6号議案 定款の一部改正（案）承認の件

（別表1）の変更箇所

地域	所属地区	定数
北海道ブロック	北海道	1
東北ブロック	青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県	3 → 2
関東ブロック	茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県	5 → 3
甲信越ブロック	山梨県・長野県・新潟県	2
北陸ブロック	富山県・石川県・福井県	1
東海ブロック	岐阜県・静岡県・愛知県・三重県	2
関西ブロック	滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県	2
中国ブロック	鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県	2
四国ブロック	徳島県・香川県・愛媛県・高知県	2 → 1
九州ブロック	福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県	3 → 4
合計		20

理事会推薦枠（役員2）

（別表2）の変更箇所

地域	定数
北海道ブロック	2
東北ブロック	15
関東ブロック	15
甲信越ブロック	7
北陸ブロック	3
東海ブロック	11
関西ブロック	11
中国ブロック	8
四国ブロック	6
九州ブロック	21
宮城床	1
合計	100

第7号議案 経費の賦課および徴収方法等（案）承認の件

本組合の令和5年度賦課金および徴収方法は次の通りとする。

1. 組合費

組合員 $2,180 \text{名} \times \text{年間} 5,000 \text{円} / \text{名} = 10,900,000 \text{円}$

今年度も無駄の無い支出に努めながら、健全かつ安定的な組織運営および活動を図るものです。徴収方法は、全日本昼事業協同組合の請求に基づき、単組ごと

にまとめ、下記に定める組織賛助会費とともに本組合の指定する口座へ振込むものとします。振込手数料は各単組負担とします。

2. 賛助会費

(1) 賛助会員規約第2条(1)に定める法人組織等

会費 46単組×年間30,000円 = 1,380,000円

(2) 上記(1)以外の法人又は個人等

会費 36口×年間20,000円 = 720,000円

徴収方法は全日本畳事業協同組合の請求に基づき、賛助会員が本組合の指定する口座へ振込むものとします。

振込手数料は賛助会員負担とします。

3. 徴収時期

いずれも本組合の請求に基づき令和5年8月末までに支払うものとします。

4. 振込口座

りそな銀行 上野支店 普通預金 口座番号 1334232

ゆうちょ銀行 振替口座 口座番号 00160-0-158620

第8号議案 令和5年度における手数料、使用料の最高限度額（案）承認の件
手数料および使用料等は前記事業計画金額の40%を上限とする。

第9号議案 令和5年度組合借入金最高限度額（案）承認の件

借入金限度額 1,000万円以内とする。

借入先 りそな銀行・商工中金

第10号議案 役員選任の件

理事（21名）並びに監事（4名）は、本総代会終結の時をもって任期満了となりますので、定款第25条役員の定数の規定の範囲内で理事20名並びに監事4名を新たに選任するものです。

理事および監事候補者は次の通りであります。

理事候補者

	候補者名	参考事項	敬称略
1	南 佳男	北海道豊組合連合会	副会長
2	佐々木 誠喜	宮城県豊業商工組合	理事長
3	中島 三喜	福島県豊工業組合	理事長
4	半沢 雅之	群馬県豊協同組合	理事長
5	岡田 暁夫	埼玉県豊商工業協同組合	理事長
6	池田 雅晴	千葉県豊業組合連合会	副理事長
7	神崎 征美	神奈川県豊工業協同組合	理事長
8	新井田 智	新潟県豊業組合連合会	理事長
9	堀田 登喜夫	山梨県豊同業組合連合会	専務理事
10	村田 実	富山県豊組合連合会	会長
11	石河 恒夫	岐阜県豊組合	理事長
12	大平 雅章	三重県豊組合連合会	副理事長
13	藤本 正	京都豊商工協同組合	副理事長
14	吉金 英明	大阪豊商工業協同組合	理事長
15	森川 正平	岡山県豊商工業協同組合	理事長
16	米花 俊明	広島県豊組合	理事
17	岡添 雅也	高知県豊商組合	理事長
18	久保田 義秋	福岡県豊工業組合	理事長
19	荒木 敏昭	長崎県豊工業組合	理事長
20	岩本 久和	沖縄県豊工業組合	理事長

監事候補者

	候補者名	参考事項	敬称略
1	村田 精三	山形県豊業組合連合会	理事長
2	鈴木 卓夫	愛知県豊組合連合会	会長
3	谷口 秀雄	和歌山県豊商工組合	会長
4	四方 茂	員外監事	税理士

第11号議案 役員報酬（案）承認の件

役員報酬の最高限度額は185万円以内とする。員外監事の報酬は15万円以内とする。

第12号議案 次期総代会開催地決定の件

東京都内とする。

以上

役員名簿

(令和4年度)

敬称略

No	役職	氏名	出身 都道府県	担当
1	理事長	米花俊明	広島県	代表
2	副理事長	高津達夫	茨城県	品質管理委員会担当
3	副理事長	藤本正	京都府	技能推進委員会担当
4	専務理事	石河恒夫	岐阜県	事業委員会担当
5	理事	入沢孝司	新潟県	総務委員長
6	理事	半沢雅之	群馬県	品質管理委員長
7	理事	大平雅章	三重県	事業委員長
8	理事	佐々木誠喜	宮城県	技能推進委員長
9	理事	南佳男	北海道	
10	理事	村田精三	山形県	
11	理事	中島三喜	福島県	
12	理事	岩瀬日出夫	千葉県	
13	理事	神崎征美	神奈川県	
14	理事	土屋正和	山梨県	
15	理事	村田実	富山県	
16	理事	吉金英明	大阪府	
17	理事	汐崎治夫	愛媛県	
18	理事	西村政明	高知県	
19	理事	久保田義秋	福岡県	
20	理事	荒木敏昭	長崎県	
21	理事	田崎博志	大分県	

1	監事	高橋順孝	秋田県	監査
2	監事	鈴木卓夫	愛知県	監査
3	監事	谷口秀雄	和歌山県	監査
4	員外監事	四方茂	東京都	監査

資料 1

2022年度組合費集計表・会員数集計表

2023年3月31日現在

No	支部名	会員数	入会者	脱会者	賛助会費	組合費	合 計	会員数
		2022.4.1	期間中の変動		均等額	人数分		2023.3.31
						5000円/名		
1	北海道	51		3	30,000	255,000	285,000	48
2	青 森	36		6	30,000	180,000	210,000	30
3	岩 手	40		1	30,000	200,000	230,000	39
4	宮 城	75		3	30,000	375,000	405,000	72
5	秋 田	59	1	3	30,000	295,000	325,000	57
6	山 形	79		5	30,000	395,000	425,000	74
7	福 島	79	1	7	30,000	395,000	425,000	73
8	茨 城	99	1	9	30,000	495,000	525,000	91
9	栃 木	6			30,000	30,000	60,000	6
10	群 馬	58	1	13	30,000	290,000	320,000	46
11	埼 玉	18		1	30,000	90,000	120,000	17
12	千 葉	78		1	30,000	390,000	420,000	77
13	東 京	5			30,000	25,000	55,000	5
14	神奈川	75		12	30,000	375,000	405,000	63
15	新 潟	88	1	5	30,000	440,000	470,000	84
16	富 山	14	1		30,000	70,000	100,000	15
17	石 川	32		13	30,000	160,000	190,000	19
18	山 梨	55		4	30,000	275,000	305,000	51
19	岐 阜	45		1	30,000	225,000	255,000	44
20	静 岡	88		2	30,000	440,000	470,000	86
21	愛 知	131		9	30,000	655,000	685,000	122
22	三 重	17		1	30,000	85,000	115,000	16
23	滋 賀	18	2		30,000	90,000	120,000	20
24	京 都	73		1	30,000	365,000	395,000	72
25	大 阪	78	1	13	30,000	390,000	420,000	66
26	兵 庫	48	1	2	30,000	240,000	270,000	47
27	奈 良	19		3	30,000	95,000	125,000	16
28	和歌山	50		5	30,000	250,000	280,000	45
29	鳥 取	17		3	30,000	85,000	115,000	14
30	島 根	14			30,000	70,000	100,000	14
31	岡 山	48		3	30,000	240,000	270,000	45
32	広 島	62		3	30,000	310,000	340,000	59
33	山 口	61		3	30,000	305,000	335,000	58
34	徳 島	48		4	30,000	240,000	270,000	44
35	香 川	17			30,000	85,000	115,000	17
36	愛 媛	48			30,000	240,000	270,000	48
37	高 知	10		1	30,000	50,000	80,000	9
38	福 岡	98			30,000	490,000	520,000	98
39	佐 賀	28		2	30,000	140,000	170,000	26
40	長 崎	68		5	30,000	340,000	370,000	63
41	熊 本	78	1	2	30,000	390,000	420,000	77
42	大 分	38		1	30,000	190,000	220,000	37
43	宮 崎	40	1	1	30,000	200,000	230,000	40
44	鹿 児 島	69		1	30,000	345,000	375,000	68
45	沖 縄	55			30,000	275,000	305,000	55
46	宮城床	7			30,000	35,000	65,000	7
47	(不明)	3		3	-	-	-	
合 計		2,323	12	155	1,380,000	11,600,000	12,980,000	2,180

資料 2

賛助会員

企業名	口数	金額
株式会社安土産業	2口	40,000
押出發砲ポリスチレン工業会	5口	100,000
株式会社カンベ	1口	20,000
極東産機株式会社	3口	60,000
正文社印刷株式会社	1口	20,000
大建工業株式会社	1口	20,000
タタミでおもてなしプロジェクト	1口	20,000
中国紙工業株式会社	1口	20,000
東海機器工業株式会社	10口	200,000
有限会社東海保険センター	3口	60,000
株式会社トクラ	1口	20,000
トクラテック株式会社	1口	20,000
日本繊維板工業会	2口	40,000
軒村政春畳店	1口	20,000
丸三製紙株式会社	1口	20,000
山中産業株式会社 大阪	1口	20,000
山中産業株式会社 東京	1口	20,000
合 計	36口	720,000

資料 3

2022年度ラベル・
2点シール販売実績

2023年3月31日現在

No	支部名	わら床	建材床	加工用	シール2点	合 計
1	北海道		500			500
2	青 森					0
3	岩 手					0
4	宮 城					0
5	秋 田					0
6	山 形					0
7	福 島			1,000		1,000
8	茨 城					0
9	栃 木			1,000		1,000
10	群 馬					0
11	埼 玉					0
12	千 葉				100	100
13	東 京					0
14	神奈川					0
15	新 潟					0
16	富 山					0
17	石 川					0
18	山 梨					0
19	静 岡		1,000			1,000
20	愛 知			5,000		5,000
21	岐 阜				1,000	1,000
22	三 重					0
23	滋 賀					0
24	京 都					0
25	大 阪			5,000		5,000
26	兵 庫		4,000			4,000
27	奈 良			1,000		1,000
28	和歌山					0
29	鳥 取				164	164
30	島 根		2,000		2,300	4,300
31	岡 山					0
32	広 島			15,000		15,000
33	山 口					0
34	徳 島		2,000	2,000		4,000
35	香 川					0
36	愛 媛					0
37	高 知					0
38	福 岡		6,000	400		6,400
39	佐 賀					0
40	長 崎					0
41	熊 本	5,000	1,000	8,000		14,000
42	大 分			3,000		3,000
43	宮 崎			7,000		7,000
44	鹿児島	2,000	2,000	32,000		36,000
45	沖 縄		8,000			8,000
46	宮城床					0
合 計		7,000	26,500	80,400	3,564	117,464

資料4

2022年度品管責任者セミナー開催実績

新規セミナー

No	支部名	開催年月日及び受講者数	
		2022年度	
		月	人数
1	北海道		
2	青森		
3	岩手		
4	宮城	1/30～2/1	9
5	秋田		
6	山形		
7	福島		
8	茨城		
9	栃木		
10	群馬		
11	埼玉		
12	千葉		
13	東京		
14	神奈川		
15	新潟		
16	富山		
17	石川		
18	山梨		
19	岐阜	9/30～10/2	14
20	静岡		
21	愛知		
22	三重		
23	滋賀		
24	京都		
25	大阪	2/17～2/19	15
26	兵庫		
27	奈良		
28	和歌山		
29	鳥取		
30	島根		
31	岡山		
32	広島		
33	山口		
34	徳島		
35	香川		
36	愛媛		
37	高知		
38	福岡		
39	佐賀		
40	長崎		
41	熊本	8/30～9/1	17
42	大分		
43	宮崎		
44	鹿児島		
45	沖縄		
46	宮城床		
合 計			55

※受講人数は開催県で掲載

更新セミナー

(単位：人)

No	支部名	開催年月日及び受講者数		備考
		2022年度		
		月	人数	
1	北海道	7/30	37	
2	青森			
3	岩手	1/28	30	
4	宮城	1/29	52	
5	秋田			
6	山形	9/6	53	
7	福島	3/16	44	
8	茨城			
9	栃木			
10	群馬			
11	埼玉			
12	千葉			
13	東京			
14	神奈川	8/27	30	
15	新潟	12/22,23	60	新潟・長岡
16	富山			
17	石川			
18	山梨	10/27	30	
19	岐阜	6/11	39	
20	静岡	10/30	47	
21	愛知	6/21,22	70	
22	三重	6/12	30	三重・滋賀
23	滋賀			
24	京都	3/4	41	
25	大阪	3/11	39	
26	兵庫	12/3	30	
27	奈良			
28	和歌山			
29	鳥取			
30	島根			
31	岡山	5/15	23	
32	広島			
33	山口	11/12	51	
34	徳島	9/10	35	
35	香川			
36	愛媛			
37	高知			
38	福岡	1/23	30	
39	佐賀	2/3	30	
40	長崎	11/5	53	
41	熊本	6/9	52	
42	大分	7/11	34	
43	宮崎	4/21	33	
44	鹿児島	8/6	56	
45	沖縄	6/4	53	
46	宮城床			
合 計			1,082	

資料5

共同購買および豊販促事業売上実績

2023年3月31日現在

No	支部名	組合員数	tata (豊販促事業)	tataのほり	NKB 5ℓ	NKB 2ℓ	JIS規格書	豊ハンド ブック 仕様書あり (冊)	豊ハンド ブック 仕様書なし (冊)	稲わら本量 団体規格書	検定用定規 (本)
1	北海道	51	36								
2	青森	36	210	6	1						
3	岩手	40	285		2		5		100		
4	宮城	75	450		8			300	100		
5	秋田	59	360								
6	山形	79	500								
7	福島	79	618								
8	茨城	99	610		2			100			
9	栃木	6									
10	群馬	58	270	3				60			
11	埼玉	18	180		9						
12	千葉	78	700					200			
13	東京	5	140	2							
14	神奈川	75	76								
15	新潟	88	300	9	3						
16	富山	14	126								1
17	石川	32									
18	山梨	55	850								
19	岐阜	45	350		1						
20	静岡	88									
21	愛知	131	80		3						
22	三重	17	170	1							
23	滋賀	18	50								
24	京都	73	250		1						
25	大阪	78	250			1					
26	兵庫	48	150			2		150			
27	奈良	19									
28	和歌山	50	540		2						
29	鳥取	17	280	2	19						
30	島根	14									
31	岡山	48	360			1		100			
32	広島	62	570	1	1	1		130	80		
33	山口	61	400		2						
34	徳島	48	276				46			46	
35	香川	17									
36	愛媛	48	260								
37	高知	10	110								
38	福岡	98	250	2	7	1					
39	佐賀	28	311		2			600	200		
40	長崎	68	450		3						
41	熊本	78							500		
42	大分	38			2						
43	宮崎	40									
44	鹿児島	69	428		1						
45	沖縄	55			1						
46	宮城床	7			3						
	合計	2,320	11,246	26	73	6	51	1,640	980	46	1

資料6

2023年度
豊総合保険加入者一覧表

2023年3月31日現在

No	支部名	会員数	加入者数	加入率
1	北海道	48	10	21%
2	青森	30	27	90%
3	岩手	39	19	49%
4	宮城	72	48	67%
5	秋田	57	28	49%
6	山形	74	43	58%
7	福島	73	49	67%
8	茨城	91	61	67%
9	栃木	6	0	0%
10	群馬	46	38	83%
11	埼玉	17	17	100%
12	千葉	77	61	79%
13	東京	5	5	100%
14	神奈川	63	0	0%
15	新潟	84	21	25%
16	富山	15	12	80%
17	石川	19	7	37%
18	山梨	51	19	37%
19	岐阜	44	30	68%
20	静岡	86	51	59%
21	愛知	122	79	65%
22	三重	16	15	94%
23	滋賀	20	11	55%
24	京都	72	41	57%
25	大阪	66	42	64%
26	兵庫	47	25	53%
27	奈良	16	13	81%
28	和歌山	45	21	47%
29	鳥取	14	12	86%
30	島根	14	12	86%
31	岡山	45	25	56%
32	広島	59	29	49%
33	山口	58	41	71%
34	徳島	44	30	68%
35	香川	17	0	0%
36	愛媛	48	0	0%
37	高知	9	13	144%
38	福岡	98	53	54%
39	佐賀	26	18	69%
40	長崎	63	30	48%
41	熊本	77	54	70%
42	大分	37	29	78%
43	宮崎	40	33	83%
44	鹿児島	68	44	65%
45	沖縄	55	26	47%
46	宮城床	7	0	0%
合計		2,180	1,242	57%

資料7

2022年度事故支払事例

No	支部	タイプ	被害物	支払保険金	状況
1	福島	C	ドアカギ	¥55,500	カギを預かっていたところ紛失した
2	福岡	A	時計	¥8,200	畳敷き込み作業中頭が時計に当たり落ちて破損
3	長崎	B	灯籠	¥13,810	畳搬入時仏壇を移動中置き灯籠が落下し破損
4	兵庫	A	照明器具	¥29,320	畳搬入中照明器具にぶつかり落下破損
5	熊本	A	ガラス	¥6,000	補修作業中に畳が倒れガラスを割った
6	熊本	E	壁・クロス	¥266,700	畳を持って階段を上る際にバランスを崩し畳を落とした
7	熊本	A	テレビ台	¥46,000	畳敷き替え時テレビ台に当たり破損
8	京都	B	壁	¥22,500	畳搬入時土壁に畳をぶつけ、壁を破損
9	群馬	B	ガラス	¥9,000	テレビ台を動かす際ガラスに体重をかけてしまい破損
10	東京	A	襖	¥8,200	畳引上げ時、強く引っ張りすぎて破損
11	熊本	C	カーペット	¥14,881	畳替えをしようとしてウッドカーペットを敷くときに折れた
12	京都	F	壁	¥91,800	畳納入時出入口の壁に畳をぶつけ壁を傷つけた
13	岐阜	F	小屋根	¥171,000	畳納入時強度が及ばず小屋根が壊れた
14	愛知	C	廊下床	¥22,500	畳替え作業時室内箆箆を移動した際引きずった
15	秋田	G	火災報知器	¥42,300	畳敷き込み時火災報知器に当たり破損
16	熊本	E	戸襖	¥52,500	畳を台車に乗せ移動中に立てかけてあった戸襖にぶつかり破損
17	秋田	G	床	¥63,200	畳納入時引きずり床にキズを付けた
18	岡山	B	ドア	¥8,750	箆箆移動時に上部落下ドアが破損
19	宮城	C	フロア	¥17,000	畳搬入時に床に落としてフロア一部欠損
20	愛知	E	装飾品	¥33,500	畳搬入時玄関に飾っていた飾りにぶつかり落とす破損
21	新潟	A	物干し竿	¥40,000	畳搬入時にぶつかり破損
22	茨城	B	サッシ	¥46,084	畳納品時畳がサッシにぶつかり破損
23	愛媛	F	テレビ	¥25,400	箆箆の上に置いていたテレビを落としてしまい破損※遅延利息あり
24	大阪	B	壁	¥8,200	畳搬入時家具を移動した際壁にぶつけ破損
25	愛知	C	カーテン	¥16,120	畳納入時敷込鉤がカーテンに引っ掛かり破損
26	新潟	A	屏風	¥160,000	畳搬入時角をぶつけ破損
27	茨城	A	掘座卓	¥50,176	畳搬入時バランスを崩し掘座卓内へ落下・破損
28	大阪	F	玄関ドア	¥112,700	畳搬入中にドアにぶつかり一部破損
29	鹿児島	A	テレビ	¥26,900	テレビを移動した際アンテナケーブルが抜け差込口破損
30	宮城	A	ガラス	¥10,400	家具を移動した際バランスを崩し転倒しガラス破損
31	長崎	B	壁	¥27,250	家具移動の際壁にくぼみを作ってしまった
32	徳島	E	フローリング	¥34,600	畳搬入時畳を置いた際にフローリングにキズを付けた
33	群馬	A	ガラス	¥23,853	家具移動中テーブルのガラスが外れて割れた
34	茨城	B	コンセント	¥7,100	机を移動する際コンセントに圧がかかり差込口が割れた

資料 8

令和 4 年度売掛金残高

令和5年3月31日

単位：円

支部名	繰越
北海道	0
青森県	0
岩手県	0
宮城県	0
秋田県	0
山形県	0
福島県	243,758
栃木県	0
茨城県	0
群馬県	15,043
埼玉県	0
千葉県	0
神奈川県	0
山梨県	0
新潟県	0
富山県	0
石川県	0
福井県	0
静岡県	0
愛知県	0
岐阜県	0
三重県	0
滋賀県	0
京都府	0
大阪府	350,790
兵庫県	0
奈良県	0
和歌山県	30,282
鳥取県	5,870
島根県	0
岡山県	0
広島県	0
山口県	15,248
徳島県	6,249
香川県	0
愛媛県	0
高知県	0
福岡県	0
佐賀県	14,560
長崎県	0
熊本県	0
大分県	0
宮崎県	0
鹿児島県	0
沖縄県	0
全国畳床	0
宮城県畳床	0
東京都	0
その他	0
合計	681,800

資料 9

棚卸資産表

令和5年3月31日

単位：円

【品質表示証紙】

品目	在庫	金額
わら床用	49,058	121,860
建材床用	48,777	121,162
加工用	23,603	48,433
2点シール	5,516	89,359
合計	126,954	380,814

【販促キャンペーン】

品目	在庫	金額
tataのぼり	35	34,398

【共同購買事業】

品目	在庫	金額
アルミ製標識	20	16,600
カビ・ダニ マニュアル	1,600	165,920
NKB 193 300ml	440	227,040
NKB 193 2ℓ	15	116,640
NKB 193 5ℓ	54	498,636
イグサ枕	8	25,600
畳ハンドブック仕様書有	1,358	8,963
畳ハンドブック仕様書無	1,502	9,913
合計		1,069,312

【教育情報事業】

品目	在庫	金額
衝撃緩和畳床パンフ	1,100	10,490
DVD	44	23,892
合計		34,382

【用度品】

品目	在庫	金額
切手・はがき		9,487
レターパック	10	5,050
レターパックライト	12	4,320
合計		18,857

【合計】

	金額
棚卸資産	1,537,763

第21回 通常総代会資料

全日本畳事業協同組合

〒110-0005 東京都台東区上野3-4-6 岩上ビル
ホームページ <https://www.tatami.or.jp>